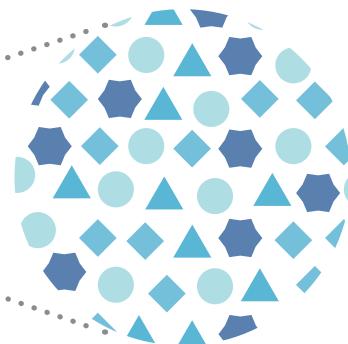


薬剤耐性

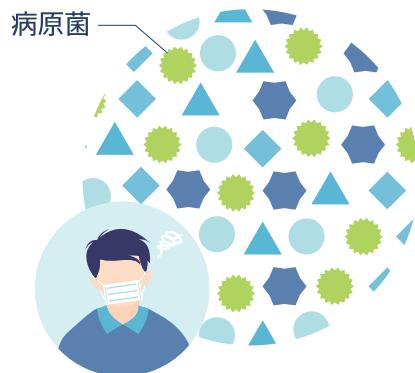
薬剤耐性が生まれるまで

① 通常時



体の中にはさまざまな害のない細菌がたくさんいる

② 感染症発症



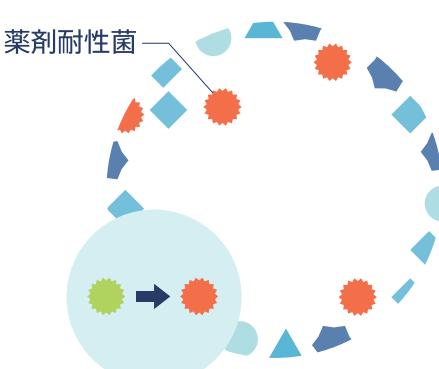
病原菌が増える

③ 薬剤(抗菌薬)治療



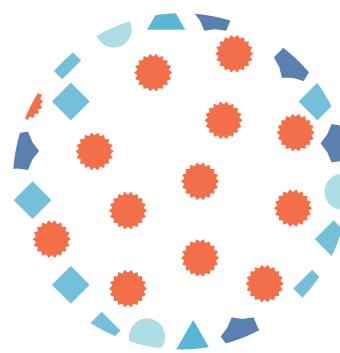
抗菌薬をのむことで病原菌と共に体に害のない細菌も退治してしまう

④ 薬剤耐性菌が残る



わずかにいた薬剤耐性菌が生き残ったり、病原菌が耐性化する

⑤ 薬剤耐性菌が増殖



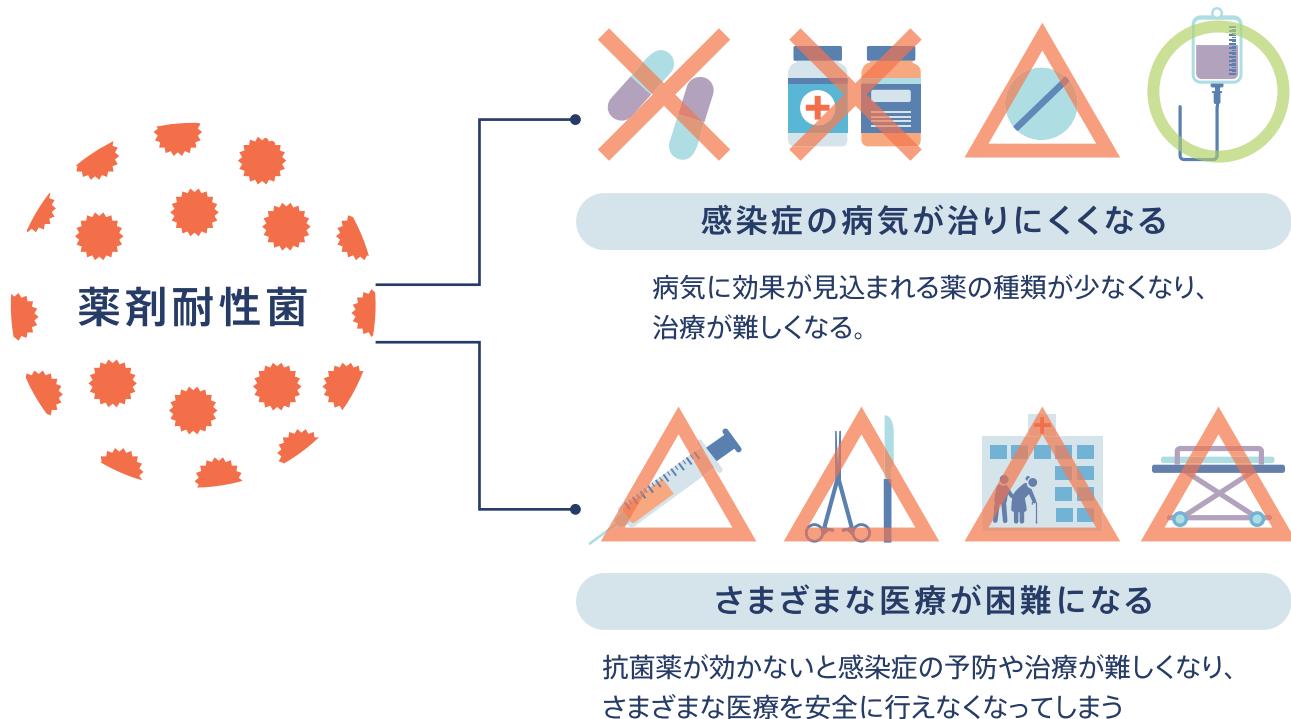
体の中に薬剤耐性菌がたくさんいる状態になる



薬剤耐性菌

抗菌薬(抗生素質、抗生剤とも呼ばれる)に対し抵抗力を持ち、薬が効かなくなってしまった細菌のことです。病院の中でも外でも、薬剤耐性菌が見つかります。

| 薬剤耐性菌が増えることでこんな影響が…



| 今からできる6つの薬剤耐性予防

- 1 抗菌薬は医師の処方箋が必要です
- 2 抗菌薬は医師の指示どおりのみきる
- 3 抗菌薬をとっておいてあとでのまない
- 4 抗菌薬をあげない、もらわない
- 5 わからないことは医師や薬剤師に聞こう
- 6 「手洗い」「咳エチケット」「ワクチン」で感染症を予防しよう



AMR 臨床リファレンスセンター
Antimicrobial Resistance Clinical Reference Center
厚生労働省委託事業